

◆日時:令和4年4月26日(火) 10:00~11:40

◆場所:中井町保健福祉センター 3階 研修室

◆出席:<委員>石渡正次、早野茂、深見理恵、岩本愛子、加藤彰吾、相原尊行、岩本正、坂本通泰、西田統、鶴井淳(敬称略)

<事務局>天野泰、大島義則、加藤裕美、山口早苗

◆委嘱状交付 11名 任期2年

◆町長挨拶

◆会長、副会長選出 会長:坂本通泰 副会長:早野茂

◆議題:(1)健康増進計画・食育推進計画の経過について

資料1 【美・緑なかい健康プラン】の経過と次期計画に向けたスケジュール

(2)令和4年度事業計画について

資料2 令和4年度実施計画

(3)次期健康増進計画・食育推進計画の策定について

(4)健康に関する町民意識調査の結果について

資料3 町民意識調査会議用資料

議題(1)健康増進計画・食育推進計画の経過について

資料1に基づき、事務局からこれまでの経緯と、今年度は現行計画の最終年度であることを説明した。同時に次期計画の策定を行うとし、詳細は議題(3)にて説明。

議題(2)令和4年度事業計画について

資料2に基づき、事務局から現行計画における最終年度の事業実施計画について説明した。

取り組みに対する質疑応答や意見は以下のとおり。

事業:健診を受けてポイントゲット!

委員:令和3年度のポイントは、まだ使えるのか。ポイントの有効期限の関係は決定事項か。

事務局:令和3年度までに付与したポイントは、従来通り2年間の有効期間で利用が可能である。

有効期限の関係は、プロジェクトチーム会議において意見がまとまったもので、この方向で実施したい。

委員:これまでのポイントが利用可能であればよかった。

委員:チラシについて、作成には様々な手法があり難しい。この事業のチラシはポジティブなメッセージで良いと思う。しかし、本来の目的が薄まってしまわないか、見やすく意図が伝わるものになると良い。

議題(3)次期健康増進計画・食育推進計画の策定について

次期計画策定に対して事務局から説明した。

10年計画とするが、10年間の社会変化等に対応できるよう、現在の計画ほどきめ細かく具体的な事業について触れる内容ではなく、全体の方針・柱を示すものとする。取り組む内容は既存の事業などに落とし込みつつ、年単位等で推進委員会へ報告していくもので考えている。

5月下旬に業者を選定し、第2回の推進委員会には同席してもらうことで、年内の完成を目指す。

委員：現在の計画は細かいので、次の計画はここまで細かくないもので良いと思う。

質疑応答はなく、事務局からの説明内容で承認された。

議題(4)健康に関する町民意識調査の結果について

『健康に関する町民意識調査 報告書』、資料3に基づき、事務局から調査結果について説明した。

委員からの意見は以下のとおり。

委員：高齢者の朝食欠食割合が増加した件、パーセンテージとしては少ないかもしれないが、10年前の2倍。コロナの関係から社会参加などの頻度も減少しているが、影響はそれだけか、注視していく必要があるポイントだと思う。

委員：小学校の現場では、栄養教諭が中心となり、朝食の重要性を指導し、児童の様子について気を付けて対応している。朝食は各家庭環境に左右されるため、難しい面もある。外国籍児童が増加しているが、その保護者の勤務時間により、朝食を食べられずに登校する児童がいるのも事実である。

委員：アンケート調査自体について、思春期の回収率が悪すぎる。“ない”ところからつくることは難しい。健康に対する意識が薄いという事もあると思うが、調査の意図や方法も適切だったのか分析し、今後また調査をする際には改善する必要がある。

その他

- ・昨年度実施した町民アンケート調査結果のうち、自由意見を集約した資料を事務局から説明した。
- ・次回の推進委員会は、6月中下旬に開催の予定で、日程が決まり次第連絡するとともに、資料を事前送付する。

以上